

# 第2回 県立高等学校改革懇談会 『大沼・坂下』

日時：令和 2年 1月27日（月） 14：00～15：30

場所：坂下高等学校 会議室

## 福島県教育委員会

# 本日の進め方

1	第1回懇談会における内容及び御意見について
2	特色化・魅力化の検討内容について
3	今後の再編整備スケジュールについて

1

# 第1回懇談会における内容及び御意見について

# 急激な少子化

## ○ 全県的な中学校卒業見込者数の減少

- ・ 2017年から2028年の間で約5,300人の減少

## ○ 河沼郡・大沼郡・会津若松市・喜多方市の少子化

- ・ 10年間で529人(25.6%)の減少

## ○ 両校の定員充足率の状況(直近3年間)

- ・ 大沼 85.0%(102名) → 69.2%(83名) → 88.8%(71名)
- ・ 坂下 51.3%(41名) → 46.3%(37名) → 61.3%(49名)

高校改革は喫緊の課題に

# 大沼・坂下統合校の方向性

**大 沼 高 校**

○ 普通科(定員80名：2学級)

**坂 下 高 校**

○ 普通科(定員80名：2学級)

**大沼・坂下統合校（仮）**

令和4年4月開校予定

**普通科 4学級（定員160名） 場所：大沼高校**

## 統合校のイメージ

### キャリア指導推進校

地域を支える核  
となる人材を育成

生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育活動の充実により、  
**大学進学から就職までの進路希望を実現**するために  
「キャリア指導推進校」に指定（県内21校）

### 個に応じた丁寧な学習指導とキャリア教育

- 大沼と坂下の取組を継承した個に応じた丁寧な学習指導の実践と、  
生徒の多様な進路希望に対応した丁寧なキャリア教育

### ICT機器の活用とアクティブ・ラーニング

- ICT機器を活用したアクティブ・ラーニングの導入等による、  
確かな学力と学ぶ意欲の養成

### 学校を核とした地域づくり

- 地域の伝統行事やイベント等への積極的な関わりにより、  
社会性を育みながら、学校を核とした地域づくりを推進

## 地域との連携

地域の企業や関係機関との連携  
地域の伝統行事等との関わり

個に応じた丁寧な  
学習指導や進路指導

主体的・対話的で  
深い学びの実現

I C T 機器を活用した  
魅力ある授業

観光や福祉分野などの  
地域課題探究型学習

# 第1回懇談会でいただいた主な御意見

## ① 教育課程について

- 商業コース、介護コース、医療事務コース、特進コースをつくってほしい。
- 介護の学びを取り入れてほしい。

## ② 学習指導方法・学習内容について

- コミュニケーション能力を高めるような教育を展開してほしい。
- ICT機器を含めた指導環境と少人数指導のスキルを合わせ、魅力化を図ってほしい。

## ③ 地域との連携について

- これまでどおり、会津坂下町の企業等との連携を行ってほしい。

## ④ 統合について

- 坂下高校と会津農林高校の統合による総合高校を提案したい。
- 大沼、坂下、会津農林、耶麻農業の4校を統合してもよいのではないか。

2

## 特色化・魅力化の検討内容 について

## 第1回懇談会でいただいた御意見への対応

	第1回懇談会での御意見		特色化・魅力化
①	教育課程について	⇒	コース制の導入
②	学習指導方法・学習内容について	⇒	個に応じた学習指導
③	地域との連携について	⇒	地域探究型学習を中心とした学びの充実

# 特色化・魅力化① コース制の導入

普通科のコース制による統合校の魅力について

## コース制とは

- 普通科の中に、より専門的な学びができる科目を置いたコースを設置することで、幅広い学びのニーズや進路希望に応えることができる仕組み。

## コース制のメリット

- 複数のコースの中から、自分に合ったコースを選ぶことができるので、より進路希望に応じた授業を受けることが可能となる。

# 大沼・坂下統合校のコース検討案

※ コース名は仮称

普通科					
1年	2年			3年	
共通科目	共通科目	探究(進学) コース(教養)	選択科目	共通科目	探究(進学) コース(教養)
		情報会計 コース			情報会計 コース
		健康福祉 コース			健康福祉 コース
個に応じた学習指導					
地域探究型学習					

大学進学から就職まで、  
生徒の進路希望を実現

## 探究コース（仮称）

### （進学）

地域探究を学びの軸とし、4年制大学・短期大学・看護学校への進学を目指す

### （教養）

地域探究を学びの軸とし、基礎学力の定着と教養を身につける

## 情報会計コース（仮称）

**商業分野に関する知識、情報分野に関する技術を習得する**

- 商業系の上級学校への進学から就職まで、幅広いニーズに対応
- 商業・情報系の資格取得（全商簿記実務検定、全商情報処理検定等）
- 社会で即戦力となる人材の育成

## 健康福祉コース（仮称）

**福祉系・家政系に関する知識と技術を習得する**

- 福祉・栄養系の資格取得（介護職員初任者研修修了等）
- 地域の健康と福祉に貢献できる人材の育成

# 特色化・魅力化②

# 個に応じた学習指導

## ◎ チーム・ティーチング

- ・複数の教員による指導

## ◎ 習熟度別授業・少人数指導

- ・生徒の理解に寄り添った指導

## ◎ 主体的、対話的で深い学びに向けたアクティブ・ラーニングの推進

## ◎ ICT機器を活用した授業

### パソコンやタブレット等の機器の使用例

<p>A1 教員による教材の提示</p>  <p>画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用</p>	<p>B1 個に応じる学習</p>  <p>一人一人の習熟の程度等に応じた学習</p>	<p>B2 調査活動</p>  <p>インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録</p>
<p>C1 発表や話し合い</p>  <p>グループや学級全体での発表・話し合い</p>	<p>C2 協働での意見整理</p>  <p>複数の意見・考えを議論して整理</p>	<p>※「学びのイノベーション事業」 実践研究報告書(平成26年)より</p>

# 特色化・魅力化③ 地域探究型学習を中心とした学びの充実

両校で行っている特色ある取組

## 大沼高校

### 事前学習（1年生）

ブレインストーミング  
（グループ会議方法）



美里町役場の方  
による講義



### 美里町バスツアー（2年生）

座禅体験



向羽黒山城跡



# 両校で行っている特色ある取組

## 坂下高校

### 会津坂下町役場訪問

地域課題調査・インタビュー



### 中間報告発表会

個別・グループ発表

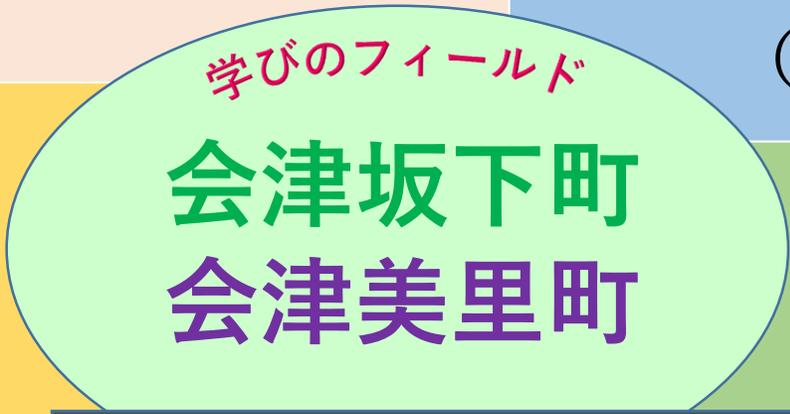
外部講師の助言による振り返り



# 特色化・魅力化③ 地域探究型学習を中心とした学びの充実

○ 地域の課題を他と協働しながら、主体的に解決に取り組む学びの実践

○ 地域理解を深め、伝統文化の継承に関する学びの実践  
(大俵引き、御田植祭等)



◎ 地元企業や関係機関等と連携した体験的な教育活動  
(インターンシップ等)

◎ 大学等上級学校との連携

主体性、協働性、当事者意識、郷土愛を育てる

地域を知ること、地域を思い、地域を支える人材の育成

# 耶麻農業・会津農林統合校の方向性について

## 耶麻農業高校

- 産業技術科、ライフコーディネート科  
(定員80名：2学級)

## 会津農林高校

- 農業園芸科、森林環境科、食品加工科  
(定員120名：3学級)

### 職業教育推進校

- 農業教育の拠点として、高い専門性を身に付けるための教育活動により地域産業を支える核となる「職業教育推進校」に位置づけ

### 6次産業化に対応できる人材育成

- 食料生産に必要な知識・技術を習得、米や伝統野菜栽培でのグローバルGAP認証取得
- 林産物の加工や生産及び発酵等の食品加工技術を活かした商品開発・農福連携等の教育活動
- 大学や研究機関との連携による専門的な学び

### 地域への貢献

- 伝統野菜作り、そば打ちや発酵・醸造の技術など会津の農業資源の継承発展に寄与
- 駅前での花のオブジェ作成、御田植祭への参加といった地域との連携

3

# 今後の再編整備スケジュール について

# 教育内容検討委員会及びワーキンググループにおける 開校準備スケジュール（案）

令和元年度 (2019)					令和2年度 (2020)										令和3年度 (2021)									令和4年度 (2022)					
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
教育方針 教育目標					教育課程・ 校名の検討										中学生への説明									統合校  開校式 入学式					
魅力化・特色化 の検討					中学2年生への説明会  ・ 統合校案内の作成										体験入学実施  生徒交流会 の実施										統合校 入学者選抜				
					令和2年度入学生：統合時3年生									令和3年度入学生：統合時2年生															